

観察・実験を通した科学的に探究する力 を育む理科教育充実研修（中学校）

【講座のねらい】

「観察、実験を伴う実習による実体験」や講義等を通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する授業の在り方について理解を深め、実践的指導力を高めることで、「探究の過程」を踏まえた授業改善を推進する。

【対象】中学校理科担当教諭

【定員】中24名

【研修日程・内容】

①1h

10/8

遠隔型研修Ⅰ
「説明・協議」
○ 課題の明確化
○ STEAM教育
との関連性

②0.5h

10/9～10/30
オンデマンド型研修
「説明・講義」

- 理科教育の現状と課題
- 授業改善と評価の充実
- 実習のポイント

③2日間

(6.5h、6h)

11/6～11/7

集合型研修
「観察、実験等を行う実習」

- 「エネルギー」「粒子」「生命」「地球」領域の観察、実験
- 実社会での問題発見・解決

④2h



2/3

遠隔型研修Ⅱ
「実践交流」

- 実践成果発表及び交流

講師 ①②③④北海道立教育研究所職員、③北海道鵡川高等学校長 柳本 高秀 氏

元理科教育センター次長